総務教育民生常任委員会

条例5件を可決し、請願1件を採択

6月13日に委員会を開催し、当委員会へ付託された請願2件、和解2件、条例等7件についての審査を行いました。

請願については、「原子力発電所再稼働の中止を求める請願」を賛成多数で採択し、意見書を提出することとしました。

和解は、平成16年に小坂郷土館で発生した円空仏盗難事件で、地元と損害賠償についての条件が合意に至ったもの2件で、これを全会一致で可決しました。

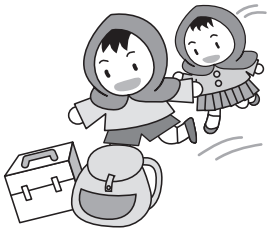
下呂市飛騨川温泉しみずの湯

その他の主な議案は、外国人登録法の廃止、及び住民基本台帳法の一部改正に伴う改正で、下呂市印鑑条例及び下呂市手数料条例が一部改正されるものです。

「外国人登録原票に登録した事項に関する証明書」に変わり「住民票」が発行されるようになったことです。

下呂市飛騨川温泉しみずの湯条例の一部改正では、しみずの湯の冬季の営業終了時間を午後9時から午後9時30分に変更したものです。

下呂市火災予防条例の一部を改正する条例については、危険物の規制に関する政令の改正に伴い、新たに危険物の品名が追加されたものです。



和解することについて

Q 市内に円空仏は何体あるのか。

A 現在180体あります。

Q セキュリティー対策は常識であり、民間も含めて管理は十分だろうが、今後こういったことが起きないよう注意していもらいたい。

A 市が管理する文化財のセキュリティー対策はもちろんですが、民間の所有する文化財についても機会あるたびにセキュリティーの周知を行っています。

下呂市印鑑条例の一部を改正する条例等について

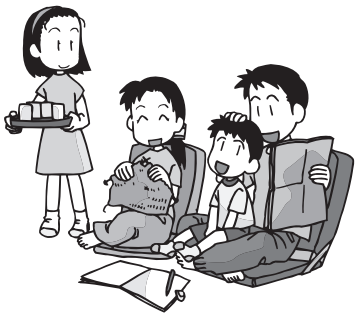
Q 市内で外国人登録の対象となる方は何人か。

A 24年4月1日現在で、436人、278世帯で13カ国の方々です。

委員会活動方針

今議会より、常任委員会が2つとなり、総務常任委員会と教育民生常任委員会が一緒になり総務教育民生常任委員会となりました。

自然災害に対して地域に沿った防災対策や、防災計画を検証し、万全な危機管理体制を調査研究します。また教育・医療・介護・福祉の分野においても、それぞれの課題に取り組み、必要に応じて管内・管外視察を実行する予定です。



産業経済常任委員会

下呂市公園条例ほか1件の条例改正を可決

6月14日に委員会を開催し、当委員会へ付託された2議案についての審査を行い、すべて可決すべきものとしました。

下呂市公園条例については、散策路、棚田ビオトープ等として整備された交流会館周辺を「上ヶ平公園」とするものです。交流会館を利用する方や、新しい下呂温泉病院を訪れる人に憩いの場として利用していただくための改正です。

下呂市下呂温泉合掌村条例については、入場料金の減免対象者である「下呂市老人クラブ連合会」が「下呂市シニアクラブ連合会」に名称変更されたことによる改正です。

上ヶ平公園

委員会活動方針

当委員会の所管は建設・農林・観光商工・環境・上下水道と広範囲に及んでいます。

合併して、いまだ各地区共に閉塞感がある中、地域に誇りを持ち、異業種間の交流も視野に入れ、住んでいて良かったと思える街、また子供たちに夢の持てる下呂市を目指して、関係機関とも連携しながら諸課題に取り組みます。懸案の新クリーンセンターや、道路設備・産業振興等に重点的に取り組みます。

予算特別委員会

一般会計では、約1億円を増額補正

6月19日に委員会を開催し、当委員会へ付託された9議案についての審査を行い、全て可決すべきものとしました。主な質疑は次のとおりです。

下呂市一般会計補正予算

Q これからの人件費のあり方と人員配置について、どう考えているか。

A 総務省が示す一般職員数より多い状況です。1人の職員で対応できる住民サービスが、都市部と山間部では異なりますが、給与体系と必要な職員数を早々に検討します。

Q 萩原・金山の駅舎の内装改修の予算が計上されているが、大規模な改修が必要な場合はどうか。

A 駅舎を活かした地域活性化事業を行うための改修であり、駅舎の基幹的な部分についてはJRが行います。

◆主な補正予算

◎コミュニティ施設等整備助成費
萩原地域3地区での除雪機購入
（450万円）

◎無人化となった飛騨萩原駅・飛騨金山駅の地域活性化事業のための改修費
（370万円）

◎市内事業所が実施するプレカット加工設備整備等に対する補助金
（2，950万円）

◎濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター（旧御嶽少年自然の家）の開所に向けた不具合修繕等
（1，011万円）

◎ぎふ清流国体の成功に向けた市民運動支援事業の拡充
（360万円）

◎円空仏盗難2事件（小坂郷土館）の協議合意による損害賠償金
（1，276万円）